ニュースコンテナー記事 No. 5 ■ 発行 2022.11.10

## 2021 年度 アスベスト大気濃度調査結果について



環境省では、「アスベスト問題に係る総合対策」(「アスベスト問題に関する関係閣僚による会合」 決定)に基づき、アスベスト大気汚染の状況を把握し、今後のアスベスト飛散防止対策の検討に あたっての基礎資料とするとともに、国民に対し情報提供するために 2005 年度より毎年度実施して いる調査の2021年度の結果を公表しました。本調査は2022年度も行われる予定です。

○調査地点•調査方法

全国 42 地点で調査が行われました。内訳は以下の通りです。また、試料の採取及び分析は 「アスベストモニタリングマニュアル(第 4.1 版)」(平成 29 年 7 月 環境省水·大気環境局大気 環境課)に基づいて行われました。

- •環境省が 2005 年度から継続して調査を実施している 34 地点
- •2021年度に地方公共団体から推薦のあった解体現場等の8地点 (解体現場においては、飛散・漏えい確認のため、集じん排気装置出口等においても調査)
- ○調査結果

各地点におけるアスベスト及びその他繊維を含む総繊維濃度の幾何平均値、総繊維濃度が 1本/L を超過した試料のアスベスト分析結果及び超過地点での対応は以下の通りです。

- ア 解体現場などを含む発生源周辺地域(21地点)
  - (1) 幾何平均值:0.13~0.31 本/L
  - (2)総繊維濃度数 1本/L を超過した試料のアスベスト濃度分析結果と超過地点での対応
    - •[旧石綿製品製造事業](2 試料中 1 試料超過) これまでも超過があったため、調査継続
    - •「解体現場(施行区画周辺)」(3 試料中 1 試料超過)
    - 「解体現場(集じん排気装置出□) | (4 試料中 2 試料超過) 自治体から事業者への調査結果提供・指導
    - 「破砕施設」(3 試料中 1 試料超過)

事業者に対して、廃棄物受入時に石綿含有廃棄物の有無を的確に確認することや、散水に よる粉じんの飛散防止の指導

- イ 発生源の影響を受けない住宅地域等のバックグラウンド地域(21地点)
  - (1) 幾何平均值:0.13~0.36 本/L
  - (2) 総繊維濃度数 1本/L を超過した試料のアスベスト濃度分析結果
    - •全4試料のアスベスト繊維濃度は全て下限値未満

当社は、石綿分析に係るクロスチェック事業(日本作業環境測定協会)で空気においてAランクの 評価を取得しております。お困り事・ご相談事等ありましたら、お気軽にお問い合わせください。

資料 2022 年 10 月 14 日付 環境省報道発表資料

環境リスク分析箇所 佐々木泰河

お問合せはこちら

内藤環境管理株式会社

## The Knights of Environmental Science 当社では毎月メールマガジンを配信しております!

〒336-0015 さいたま市南区大字太田窪 2051-2 TEL.0120-01-2590 FAX.048-886-2817 URL: www.knights.co.jp

情報はよく目にするが情報量が多い。情報はあるけれど理解しづらい文章が多い。 そのような お悩みを解決すべく、なるべくわかりやすい文章で、最新情報や時期的に 必要と思われる情報をメールマガジンにしてお届けしています。ご了承いただければ 配信致します。